

Scotogenic 模型における Flavored leptogenesis

Wednesday, August 21, 2024 3:45 PM (2 hours)

暗黒物質の存在とニュートリノの質量の起源を同時に説明する模型の一つに scotogenic 模型がある。この模型の枠組みでレプトジェネシスによるバリオン非対称の生成の議論も行われているが、これまではフレーバーの違いを考慮した計算はなされてこなかった。本研究では scotogenic 模型の枠組みの下、フレーバーによる効果を取り入れた上で生成されるバリオン数の見積もりを行う。

Primary author: SEKIKAWA, Yurika (Yokohama National University)

Co-authors: Prof. SATO, Joe (Yokohama Natl. Univ); Mr ASAI, Kento (ICRR Univ. of Tokyo); YAMANAKA, Masato (Hosei Univ.); TAKANISHI, Yasutaka (Saitama Univ.)

Presenter: SEKIKAWA, Yurika (Yokohama National University)

Session Classification: ポスター 2